

2023年10月17日
T H K 株式会社

中間配当金計算書類誤封入による個人情報漏えいについて（確報）

令和5年9月15日（金）にお知らせしました、「中間配当金計算書類誤封入による個人情報漏えいについて」の事案に関し、その後の経過並びに再発防止策について、以下のとおりお知らせいたします。

当社は、今回の事態を重く受け止め、委託先である三菱UFJ信託銀行証券代行部（以下、委託先といいます。）に対し徹底した原因究明および再発防止策の検証を実施したうえ、今後の業務執行状況に対する監視体制を強化するなど、再発防止に全力で取り組んでまいります。この度は株主の皆様にご迷惑とご心配をお掛けしましたこと、改めて深くお詫び申し上げます。

【内 容】

令和5年9月11日（月）に発送いたしました当社第54期中間配当金計算書について、委託先の封入作業においてミスがあり、発送に係る照合手続上のデータによると、2,458名の株主様について、封筒の名宛人名義と同封した中間配当金計算書の名宛人名義に齟齬が生じている可能性があることが判明いたしました。

【その後の経過】

令和5年9月16日（土）に、委託先にて、対象となる株主様宛に、速達にて、改めて中間配当金計算書等を送付するとともに、本件に関するお詫び並びに内容のご確認の書面を同封し、返信いただくようお願いいたしました。また、同年9月23日（土）には未回答であった株主様宛に、再度速達にて、同様の書面を送付し、送付内容の確認をいたしました。

その結果、同年10月13日（金）時点で2,188名の株主様から回答を頂き、4名分の誤封入が確認されました。なお、誤封入が確認された4名分の株主様それぞれの個人情報は速やかに回収を完了しています。

【原 因】

株主様ごとに、同一用紙に印字された「中間配当金計算書」と「配当金振込先ご確認のご案内」を裁断後、それぞれを500束に取り纏める工程において、順番の入り繰りが発生したことに加え、このような入り繰りに起因する誤封入を未然に防止する装置の照合チェック機能が解除されていたことにより、誤封入が発生しました。

【再発防止策】

委託先にて、上記原因を排除すべく、再発防止策を講じ、当社にて現地でその対応が有効に機能していることを確認しております。

【本件に対するお問い合わせ先】

フリーダイヤル 0120-232-771（令和5年11月末まで）

三菱UFJ信託銀行 証券代行部

受付時間（土日祝日を含む、9：00～17：00）

※令和5年12月以降は フリーダイヤル 0120-232-711

受付時間（平日 9：00～17：00）